

広報 みなみおくに

発行 南小国町役場 TEL42-1111 印刷 (有)太陽印刷社 TEL42-0388

町の人口

63年2月末現在

総人口 5,364人 +12

男 2,554人 +1

女 2,810人 +11

世帯数 1,352戸 +2

すずめ地獄周辺

整備2期工事完成

No. **293**

すずめ地獄

1988

4月号/63

ざして

18億1千82万8千円



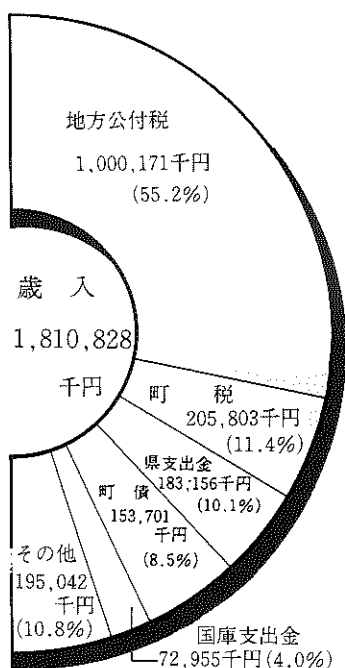
町長室より

私が就任して初めての当初予算であります。昭和六十三年度の予算提出の機会にあたり、当面の課題に対する認識と、本年度の町行政の対応、将来に向かっての展望等につきまして、新めて施政の方針を明確にし、町議会議員の皆様と町民各位のご理解とご協力をお願いしたいと思います。国においては、第四次全国総合開発計画が発表されました。国は、多極分散のゆとりある国土開発を今後の方向として定め、東京一極集中を是

正し、地域の特徴ある開発を促すという計画を打ち出しました。しかし、私たちの過疎町村（全国に一、一五八、県内に五十四の過疎地域がある）にすぐ経済的・文化的効果を及ぼすものではなく、これに大きな期待を寄せることより、やはり地域に住む人々の情熱と英知と努力を結集し、自からその開発、振興に力を注がなければならぬことは、言うに及ばない処であります。

特にここ数年、外から内に対して有利な状況や展開を見せてくれた事柄は見当らず、農作物の自由化をはじめ、減反や各種産業物の価格の低迷等や、木材関係に於いても、需要の減少、外材輸入による

また、町内の若い方々や、



各種グループの方達が本気になって「自助努力」し、地域開発の先駆者となって東奔西走しておりますし、数人の人が数十人へとその輪を広げ「きよらの里」づくりを構想し、地域産業の活路を求めて行動を起こしております。

一方では、ユニークな露天風呂の整備や朝市の開催をはじめ、観光に対する認識を高めながら観光と農業の共存併進の考えの中から、入湯税の伸びに見られるように観光収入込客の増大を図っております。又、農協、森林組合、商工会等の各団体の方々も、従前にも増して各産業の振興に真剣に取り組んでおられる姿に、敬意を表する次第であります。そこで、きよらの里づくりの基本理念であります「清い心」「清い里」「清い品」、正にこの通りでありまして、清い心とやる気が清い土地に変え、そこから清い産物を作り、そのことを通じて人が育ち、人的資源を養い、各種の技術を高め、農村としての豊かさに連るものと確心致しております。

地域活性化をめ

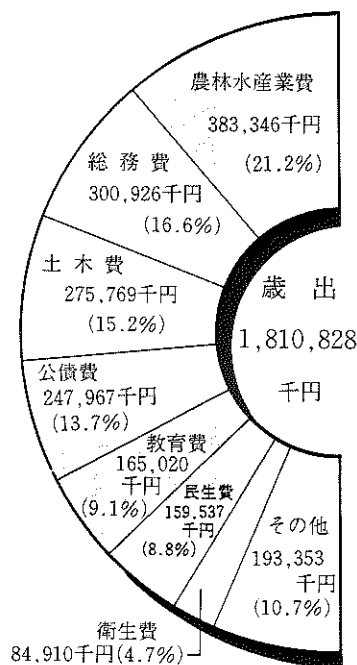
昭和63年度 一般会計予算

特別会計の予算

国民健康保険事業	430,507千円
老人保健事業	362,151千円
簡易水道事業	57,584千円
農地保有合理化事業	10,355千円
営農用水事業	8,152千円

す。
そのためには、議会当局の方は勿論のこと各種組合、老人会、婦人会等の団体の方々の御支援、御協力を切にお願い致したいと思ひます。
いまや、地域文化の発達と経済の向上は車の両輪であり、二十一世紀に向つて、住みよい豊かな農村を築くための、このような希望と努力に対しては、単にかけ声だけに終わることのないように行政も充分に手伝いが出来るような体制をつくつてまいる所存であります。
それでは、主要な施策について、関係毎に申し上げます。

各分野の主な事業



農業・林業

林業



土地生産性の高い作目の定着と林業との複合経営確立

いま農業は、農産物の輸入自由化と消費の停滞等により、農業のシェアが段々低下している中で、農業は今や聖域ではなくなり、価値感が大きく変化しておることを認識し、人づくり、土づくり、農地の基盤整備と流動化の推進、農業機械への投資の抑制と生活の見直しを図ると共に消費者が求めている、安全、本物、少量高品質の作物産物作りを

《農業》

一、六十二年異常気象の与えた農家経営の影響を早急に回復し、再生産活動を促すため、短期的に資金の利子補給を行う。

二、ホウレン草・メロン・花

卉・胡瓜・大根などの経営の柱となる作物拡大と技術高揚を図る。

三、若い農業者育成確保事業等により経営意欲の高揚と人材育成を図る。

四、きよらの里づくりを構想する中で、本町産物の販路開拓及び消費者との提携を深めると共に有機農法を確立する

ため堆肥センターを設置する。

五、農村婦人健康生活施設を設備し、身近生活改善を行う。

《林業》

一、間伐推進のため、国庫の補助による間伐を二〇〇畝計画しております。

二、林業のコストダウンを図るため、林道開設二路線(二〇〇畝)、林道舗装二路線(四〇七畝)、作業道九路線(二〇〇畝)を実施します。

三、後継者育成・木材加工技術者養成の研修等を行うほか、林業労働者安全衛生講習会等による林業者の災害防止の強化を図ります。

四、林構事業により、甲の瀬にキャンプ施設を整備することとしております。

土木・建設



生活環境・産業基盤の整備充実

町内の国道・主要地方道の改良が順調に進んでおり、町道の整備についても出来得る限り進度を早めたいと考えておりますが、本年は町道の改良、十一路線(二〇九二延米)・舗装十三路線(三三三三延米)・橋梁一ヶ所(十二延米)の整備をしたいと思っております。

黒川の大橋は、県の代行事として、目下、用地関係をと

当っておりますが、是非共、関係者の理解の下に早期実現に努力したいと思っております。

尚、牛津・満願寺の農面道路につきましても現在、県の方に働きかけており、早期実現を図りたいと思っております。

波野・市原線につきましても、近い内に県からの話があるものと思っておりますが、地権者並びに関係の方々の御協力をお願い致したいところです。

又、川に親しむ者として、将来、河川公園化等の整備には充分留意していききたいと思っております。

観光・緑化



観光地の周辺整備と観光素材の開拓

観光素材の開拓

観光入込客は着実な伸びを示しており、今後共、観光の安定化と持続性を確保するため、引き続き保健休養の場として「見る」「さわる」「浸る」観光地づくりを目指し、新たな観光素材の発掘と周辺の整備

を推進したいと思っております。

一、雀の地獄周辺に遊歩道の整備、満願寺地区に駐車場を整備します。

二、黒川町内線の温泉街の道路改良については、相応した工法により施工することとしております。

三、緑の三倍増計画一村一森運動に着手し、広葉樹の森を計画的に造成していきたいと思っております。

教育・文化



教育環境の整備充実

中原小学校がいよいよ完成の運びとなり、学校改築計画が順調に進んでおります。

また、矢津田に建設いたしておりました教職員住宅(六戸)も完成しており、今後とも計画に沿って順次整備してまいります。

本年は、県のマイタッチ計画等に応じ、パソコンなど教育器材の充実を図ってまいります。

福祉・衛生



住民の健康推進と各種

予防施策の充実

地域医療保険制度である国民健康保険の運営については、保険給付費・老人保健拠出金の増化、国庫負担率の削減などにより、受益者負担(保険税)が全国的に高まっておりますが、本町も保険税が年々

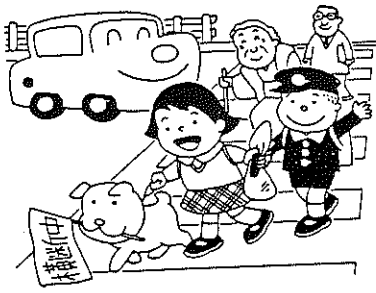
高くなっております、今後厳しい運営を余儀なくされるところであります。国保財政の健全化も勿論ですが、何より住民の健康保持が先決であり、各種の予防施策、早期発見・早期治療の徹底とともに、本年は国保被保険者の人間ドッグの経費を初めて計上し、疾病予防対策を推進したいと思っております。

以上、本年度の町行政の対応と将来の展望につき、所信の一端を申し上げましたが、財政の再建・公共施設の整備・地場産業の開発等の大きな課題を抱えており、多難な状況ではありますが、皆様方の御協力を得て誠心誠意、町発展のため努力致しますので、御協力・御鞭撻をお願い申し上げます。

昭和六十三年四月
南小国町長 橋本 公

町民1人に使われる町のお金

 公債費 46,000円	 歳出総額 1人当たり 338,000円	 総務費 56,000円	 農林水産業費 72,000円	 教育費 31,000円
 公債費 46,000円	 土木費 52,000円	 民生費 30,000円	 衛生費 16,000円	 その他 36,000円



交通ルールを確認し マナーを守ろう

春の全国交通安全運動：4月6日～15日

◇小国署だより

●春は行楽のシーズン●

熊・優・熊めざそう

交通安全日本一

暖かな陽気に誘われて、春は外出する機会が多くなるものです。しかし現代は「クルマ社会」。一歩外へ出たならば、わたしたちは常に交通事故の危険にさらされているといっても過言ではありません。

とくに四月は、新入学・新入園の季節でもあり、歩き慣れない道を通して学校や幼稚園に通う子供たちの交通事故が心配されます。

このため、今年も四月六日から十五日までの十日間、「春の全国交通安全運動」が行われます。子供と、最近とくに多くなっているお年寄りの交通事故を防止するために、皆さんで交通ルールを確認し、交通マナーを高めていきたいものです。

新入学児童・園児を 持つお母さんへ

入学(園)前にお子さんと一緒に通学(園)路を歩き、交通量が多い所や見通しの悪い所を調べ、気をつけなければいけない点をお子さんに話してあげましょう。

また、交差点や横断歩道の渡り方、信号の正しい見方なども実際の通学(園)路を使い、お子さんの立場になって具体的に教えてあげましょう。

お年寄りの交通安全

最近はお年寄りが交通事故に遭うケースが急増しています。だれでも年をとると、自分では大丈夫と思っていても体が思うように動かなくなってしまうものです。ドライバーの方は、お年寄りを見かけたら細心の注意を払い、思いやりのある運転を心がけてください。また、お年寄りも無理な横断などをしないよう、お互いが気をつけるようにしましょう。

春の防犯運動に御協力を!!

安全で住みよい町づくりのために、春の防犯運動が実施されます。

◆期間

四月十六日から二十五日まで

◆運動の重点

- (一)少年非行の防止
 - (二)暴力追放運動の推進
 - (三)覚せい剤等薬物乱用防止
 - (四)自動車盗・侵入盗等盗犯の防止
- となっております。

役立っています

年金積立金

還元融資

皆さんが納めています年金は、老後の生活を安定させるばかりではありません。保険料の積立金は、その一部が還元融資され、住民の健康の保持、福祉の増進に役立っています。この制度の融資を受けて、昭和六十二年度も六十一年度から三ヶ年の継続である

現在、少年の非行は増加傾向にあり、特に中学生・高校生・無職少年等による非行が増えています。

また、昨年中は県下で一五八九四件の盗犯が発生しており、その殆どが空巣や自動車盗となっております。

町民みんなで、少年を非行から守り、車を離れる時、家をあける時は鍵かけを励行し、安全で住みよい町づくりを進めましょう。

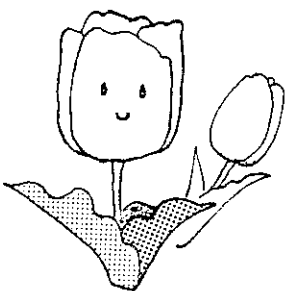
下中原地区簡易水道事業が行われました。

▽昭和六十二年事業費

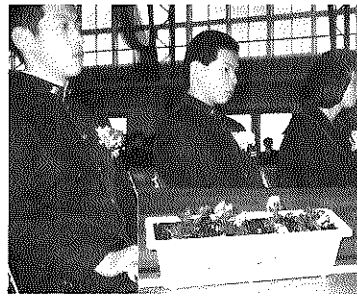
二八、二二二千元

融資を受けた額

一〇、三〇〇千元



「きよらの里づくり」をめぐって



卒業式に花を添える

春まじか！ 花いっぱい運動

展開中!!

きよらの里づくりの柱として、花いっぱい運動が掲げられています。昨年十二月より植え込み・土づくりと作業を進めております。去る三月十五日は、きよらの里づくり推進会員によるベチュニアの植え込みを管理センター前でを行いました。

運動を進めている、井農夫弥氏に、発端と今後の計画について述べてもらいました。

最近、全国で花ブームとなり、庭園には草花・花木・庭のない家庭では鉢物が必ずあります。毎日の生活で花は心に潤いを与え、家庭や地域社会を明るく豊かにするもので、現在は、花のない生活は考えられないと言っても過言ではないと思います。そこで、私たち自分たちで出来ることから実行しようと思い、町内に二ヶ所ある無人販売所で得た利益で、「花いっぱい運動」を思い立ちました。その小さな

発想に、花き農家・商工会・小学校・中学校等の賛同をいただき、昨年、最初の植え込みが終わりしました。皆様のご協力で、私たちが想像していた以上に花も咲き、見る人たちの毎日の生活が楽しいものになり、少しでも知的感動を得られる事が出来るなら、私たちも、今後、計画的に植え込みを行ない、一年を通して花の絶えない、きよらの里を推進していきたいと思っています。

皆様からも、どんな小さな事でも夢がある意見・意欲的な意見を期待しています。
「農の道 きびしいけれども、時なれど あるに夢さす街の花道」
今年の植え付けを次のとおり計画しておりますので、作業面等のご協力をよろしくお願ひします。

きよらの里づくり花いっぱい運動 計画書

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12月
●パンジー

●サルビア	●ベコニア	●インパ	●ベチュニア	●葉ボタン
○入 学 式	○各 学 校 に 飾 る	○卒 業 式	○懇 談 会	○春 植 え 用 床 土 準 備
○夏 秋 用 植 込 み	○植 込 み プ ラ ン	○冬 用 ボ タ ン	○植 込 み	○春 用 花 の 植 込 み



三月十四日、自然休養村管理センターにおいて、第二回「きよらの里」づくり総会が開催されました。
総会では、各副会長さんより今後の取り組みについて説明があり、出席された会員方々に審議していただき、町民各位のご理解とご協力を得るためにも、気軽に参加できるように、気軽に入会できるように配慮することが必要であると

◆文化部門
現在、多くの方々から活動についての御意見・御要望を将来に向かって展望していきたいと思っております。

「きよらの会」顧問の北川八郎氏の意見に十年を単位として、一つの成果をみるならば、生きの長い運動であると同時に、確実に一步一步進めていかなければならない部門だと考えています。多種多様な活動が求められると思いますが、まずは、文化祭を中心と考え、南小国の文代を数多く知り、一日でも早く一同に会するよう運動を進めていきたいと思っております。



文化部 梅木正一氏



農業部 河津耕治氏

◆農業部門

南小国の農業は、ここ十年近く農産物の販売額の推移が示すように、全く伸び悩み続けております。これは、社会全体から見れば退歩しているといっても過言ではありません。ならば、この現状を打開して行く方法を考え出し実行していかねばなりません。

そこで我々は、きよらの里づくり構想を提案したいのです。多くの消費者が今、清らかな農産物を激しく求めております。足りないのです。今日の農産物流通の中にあって、本当の売り手市場はここだけなのです。そして、買い手市場にあつては産地間競争、農産物自由化、減反問題等、



環境美化部 井 農夫弥氏

多くの苦しみ、不安があります。ならば、清らかな農産物を作り出す、清い土地・清い水・清い心を持った南小国の農業は、これを活かすべきであります。私達は、この道は決してまちがっていないと確信しています。皆なで力を合わせて、ここを現状打破の為に一角破りとして行きたいのです。すでにその歩みは始まっております。

- ①きよらの里づくりの町内外へのアピール
- ②無農薬(低農薬)農業の推進
- ③土づくりシステムの確立
- ④農産物販売システムの確立
- ⑤ゆとりある農家生活づくり



観光部 後藤健吾氏

◆観光部門

観光部会としましては、部会の形も整っていませんし、具体的計画はこれからですが、当面は「きよらの里」当初運動三題 (一)花いっぱい運動 (二)無農薬農業促進宣言の村を訴えてゆく。(三)童の館(図書館づくり)に、観光的な考え方を折り込みながら各担当部会に、全面的に協力し取り組

◆環境美化部門

当面、花いっぱい運動を活動の中心に進めていきたいと思っております。又、河川の汚染、森林・原野の乱開発といったことを、子供からお年寄りまで、真剣になって話し合いたいような運動の場を作り上げたいと思っております。



林業部 河津良隆氏

◆林業部門

南小国に合った林業のあり方、スタイルといったことを色々な人たちから色々な角度から見出す必要があるように思います。現在、小径木(

んでいく形をとることを考えています。その中から逆に思いがけない発想や観光商品も生まれてくるのではないかと思います。
「きよらの里」の観光は、単なるイベントおこし物おこしに終始し、一過性の観光に終わらせるのではなく、町民の清らの心おこしに重点を置いた息の長い観光にすることが大事だと思えます。その為にも皆さんの部会参加と御意見を歓迎致します。



商業部 松崎英一氏

◆商業部門

当面は、道路や公園といった環境整備を中心に活気ある商店街を目指そうと計画しております。又、商店街を一つの広場と考え、子供たちの遊べる所や図書館などの設置、駐車場の確保、歩行者天国などを総合的に、町民各位のご協力・ご理解をいただき、活動していきたいと考えています。

保険料を

前納すると

割引されます!!

国民年金の定額保険料が四月から七七〇〇円に変わりましたが、みなさんは、保険料の前納制度を御存知でしょうか。保険料は毎月納めることになっていますが、将来の保険料を前払いすることができ、この前納制度を利用すると、納め忘れがなく安心できるうえ、保険料も年五分五厘(複利現価法による)の割合で引きされます。前納を希望される人は、役場町民課で手続きを行ってください。尚四月に一年間分の保険料を納めると次のような金額になります。

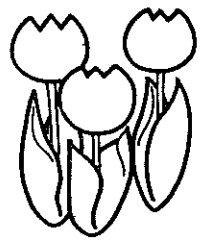
◎定額保険料 九〇、一七〇円
(毎月納めた場合 七、七〇〇円)

×12月 九二、四〇〇円

◎付加保険料 四、六八〇円
(毎月納めた場合 四〇〇円)

×12月 四、八〇〇円

納め忘れもなく保険料も割引かれ非常にお得です。ぜひご利用ください。



国民年金の

加入手続きを

しましょう!!

国民年金は、国が責任をもつて運営している公的年金制度です。お年寄りになった時はもちろん、思いがけない病

気や事故で体が不自由になった時、一家の大黒柱を失った時などに年金を支給して、本人や遺族の生活の安定を図ることを目的としています。二十歳になったら、だれでも国民年金に加入しなければなりません。職場に勤めている人は、国民年金と厚生年金(共済組合)の両方に加入していることになり、自営業の人は国民年金だけに加入することになります。老後の生活設計は若いうちから、自分で準備しておかなければなりません。

農業振興大会開催さる!!

三月十五日、自然休養村管理センターにおきまして、来賓・生産者約百三十人を迎え、六十二年南小国町農業振興大会が盛大に開催されました。

大会では、各品目ごとに優秀な成績をあげた七十四人が表彰された後、「土づくりにより生産の増大と品質向上」を図ることなどを盛り込んだ大会

スローガンと大会宣言を採択。そのあと、肥後銀行経営相談所の筑紫修次先生が、「今後の流通について」と題して講演を行ないました。農業苦境の今こそ、逆に明日の農業を見つめ、切り開いていく絶好のビジネスチャンスの時ではないだろうか」という、先生の呼びかけに熱心にうなづ

「全国野鳥保護のつどい」に

あなたも参加しませんか!!

鳥の声ひびけ緑のシンフォニーをテーマに、第四十二回愛鳥週間「全国野鳥保護のつどい」が常陸宮殿下、同妃殿下をお迎えして、阿蘇郡久木野村グリーンピア南阿蘇(アスペクタ)で開催されます。このつどいは、野鳥に対する国民の理解と愛鳥思想の高揚を図るため実施されるものであります。

主な行事としては、五月十五日、久木野村で行なわれる

野鳥保護関係の学者、ジャーナリスト等により野鳥をテーマとした会議を実施する。

(2)野鳥展

日時 六十二年五月十一日

場所 熊本市下通り

内容 野鳥関連の様々な展示を行う。

(3)各地の探鳥会

日時 六十二年五月八日

場所 県内各地の探鳥地

皆様ふるって御参加ください。

▼複合部門 安道 康央

▼大根部門 佐藤 孝

▼生しい部門 宇都宮章吾

▼乳牛部門 中島 智明

▼肥育部門 中島 一喜

▼複合部門 安道 康央

第752回 共済状況報告

南小国町森林組合
昭和63年 3月 8日

樹種	長級	径級	高値	中値	安値
ス	4m	13~16	19,500	17,250	14,600
		18~26	27,890	22,900	16,990
		28~40	34,100	28,880	24,000
	3m	10~18	23,420	18,350	13,300
		20~36	42,000	26,700	18,790
	2m	10~18	9,800	6,820	4,000
ギ	2m	20~34	15,310	11,320	5,000
		13~16	28,990	25,810	21,800
	6m	18~			
ヒノキ	4m	11~16	53,910	39,110	25,200
		18~26	48,000	44,690	39,000
		28~30	73,300		
	6m	13~16	58,910		
		18~			
		~8	465	311	163
1本単価	4m	9~12	700	550	416

出荷玉数	15,203玉	出荷材積	886.270m ³ 3,190石
売上金額	14,907,735円	平均単価	16,820円 4,672円

第753回 共販状況報告

南小国町森林組合
昭和63年 3月23日

樹種	長級	径級	高値	中値	安値
ス	4m	13~16	18,600	17,410	15,960
		18~26	25,990	21,300	17,560
		28~36	46,600	29,900	24,000
	3m	10~18	22,620	14,210	5,400
		20~36	26,200	23,450	18,990
	2m	10~18	11,000	7,100	3,000
ギ	2m	20~34	21,000		11,200
		13~16	36,000	27,210	24,630
	6m	18~			
ヒノキ	4m	11~16	46,000		29,100
		18~26			
		28~30			
	6m	13~16			
		18~			
		~8	600	385	120
1本単価	4m	9~12	633	500	366

出荷玉数	15,545玉	出荷材積	866.901m ³ 3,120石
売上金額	13,489,944円	平均単価	15,581円 4,322円

税だより

税金はみんなのために

国や地方公共団体は、私たちが豊かで安定した暮らしができるように、幅広い活動をしています。

私たちの納めた税金は、国や地方公共団体が、このような活動をするための大切な財

源です。

私たちが生活の向上と安定を願う限り、どうしても負担しなければならぬ社会共通の経費といえます。

納めた税金は、身の回りに確実にいきんでいます。納税という社会の基本的ルールを守り明るい社会を私たちの手で築きましょう。

町民のひろば

御願成就

中原若草会 春兆

阿蘇に春の訪れを告げるイベントが野焼きであり、火祭りならば、中原に春の到来を告げる行事は馬頭観音の牛馬まつりであろう。長い冬籠りから春を待つ心は誰でも同じ。前日は村を挙げて、その準備に追われる。この春祭りを機に里帰りする娘達も多いので、どの家でも客の用意がある。時候を見計らってお参りする。御願成就の寄進旗がは

た。私たちが生活の向上と安定を願う限り、どうしても負担しなければならぬ社会共通の経費といえます。納めた税金は、身の回りに確実にいきんでいます。納税という社会の基本的ルールを守り明るい社会を私たちの手で築きましょう。

俳句

畦焼いて馬頭観音まつり待つ 河津 春兆
参道の畦も焼かれて祭り旗 河津 青山
牛馬の轍り春山観世音 杉 千代志
春田かくよぎりて行くも牛馬祭 杉 艸子
やはらかなお人柄なり春水に 本田 菁爽
陽炎へる畦往来して牛馬祭 川津佳津美
夜をこめて焚きし大炉や牛馬祭 佐藤 淡竹
母も居て妻も居て春牛の産 石橋 郷水
風変わり日暮の野に山火屑 里 真佐秋
水清ら情人の村春祭 北里 田鶴
早春の山に音楽牛馬祭 佐藤 美枝
もてなしの甘酒甘し牛馬祭 鎗水佐千子
萱塚の天の境に散らばりぬ 橋本 やち
春の炉の小国なまりや観世音 杉野 正依

町 民 カ レ ン ダ ー ④ 月

7 木		22 金	BCG [市原小学校](午後1時30分～1時50分) [黒川小学校](午後2時10分～2時30分)
8 金		23 土	
9 土		24 日	休日在宅医 [武石医院] ㊤2463
10 日	休日在宅医 [上野医院] ㊤0407	25 月	ツベル [星和小学校](午後2時～2時15分) クリン [満願寺小学校](午後2時30分～2時45分)
11 月		26 火	
12 火		27 水	BCG [星和小学校](午後2時～2時15分) [満願寺小学校](午後2時30分～2時45分) 不用犬収集日 [役場 午前10時まで]
13 水	ツベルクリン [中学校] (午後1時30分～2時)	28 木	
14 木	1才6ヶ月児健診[管理センター](午後1時30分～2時) 健康相談[瓜上公民館](午前9時～11時) 不用犬収集日 [役場 午前10時まで]	29 金	天皇誕生日 休日在宅医[蓮田医院]㊤1163
15 金	BCG [中学校](午後1時30分～2時)	30 土	
16 土		1 日	休日在宅医 [榎木医院] ㊤2076
17 日	休日在宅医 [室原医院] ㊤0010	2 月	
18 月	乳児相談[生後6ヶ月～7ヶ月児] (午前9時30分～12時) 母親学級 [管理センター] (午後1時30分～4時)	3 火	憲法記念日 休日在宅医[大塚医院] ㊤3221
19 火	ツベルクリン [中原小学校] (午後2時～2時30分)	4 水	国民の休日 休日在宅医[音成医院]㊤2069
20 水	ツベル [市原小学校](午後1時30分～1時50分) クリン [黒川小学校](午後2時10分～2時30分)	5 木	こどもの日 休日在宅医[鶴田医院]㊤2056
21 木	BCG [中原小学校](午後2時～2時30分)	6 金	年金相談日 [小国町開発センター] (午前10時～午後3時) 予防注射 [三種混合1期1回] [管理センター] (午後1時30分～2時)

☆お誕生おめでとう

出生月日	氏 名	保護者	住 所
2/13	井 聡也 ^{そうや}	芳文	白 川
2/14	北里奈央 ^{なのお} 実	博文	黒 川
2/15	児 玉 理加 ^{りか}	秀次郎	立 岩
2/20	河津 菜安 ^{あさ} 紗	克昭	竹の熊
2/24	佐 藤 将太 ^{しょうた}	良治	田の原
3/4	下 城 麻衣 ^{まゐ}	芳裕	矢津田上
3/6	宇 野 奈緒 ^{なほ}	一也	矢津田上
3/9	菊 池 聡 ^{さとし}	国義	黒 原

おくやみ申し上げます

死亡月日	氏 名	喪主	住 所
2/26	堀川 熊喜 ⁸⁴	辰紀	中湯田
2/28	宅野 保 ⁸⁸	義一	脇 戸
3/6	井 夕子 ⁸⁰	一成	小 原
3/15	麻生 岩彦 ⁹¹	新男	和田下



田 山
上 炭
育 政
子 夫
— 黒川
中杉田

♡しあわせ
いっぱい

赤馬場 小田 平瀬
山本 荒井 北里
茂様 政信 義磨様

南小国町社会福祉協議会
ここに謹んで厚くお礼申し上げます。

故人の香典返しとして、次の方から、南小国町社会福祉協議会に多額のご寄附をいただきました。

②寄附のお礼